様式1

C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日： 令和5年3月22日

部局等名	下水道河川部	課かい名	下水道河川総務課	推進責任者氏名	小室　武司

（1）目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減

【対象：全課かい】

① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」（実行計画P10～11）の取組目標

No.	取組目標		実績／今後の課題など
1	重点取組項目	C. 廃棄物の削減	分別を徹底し、収集日に合わせて排出を行った。 【柳島記念館】 植木剪定材をチップ化を行った。
	具体的内容	・物品等は、計画的に購入し、適切な在庫管理を行う。 ・古紙や缶・びん・ペットボトル等の分別排出・リサイクルを徹底する。 【柳島記念館】 ・植木剪定材はたい肥化もしくはチップ化して活用に努める。	
2	取組項目	A. エネルギー使用量の削減	ノー残業デーの取組を進めたが、人員減などもあり思うような成果をあげることができなかった。離職時の画面オフを徹底した。スリープモードの使用も浸透してきている。 【柳島記念館】グリーンカーテンを実施した。また、県への働きかけにより空調設備の更新工事に着手することができた。
	具体的内容	・ノー残業デーの推進（毎週水曜日） ・PC未使用の際の電源をオフ、またはスリープモードの徹底	
3	取組項目	E. その他	WBGTが31℃以上の場合は朝礼で熱中症への注意を促した。排水指導の現場確認の際には、こまめな水分補給や飴をなめて対応した。
	具体的内容	気候変動への適応（熱中症対策） ・暑さ指数（WBGT）を把握し、WBGTが31℃以上の場合の外出時は、熱中症に注意する。 【柳島記念館】 ・グリーンカーテン育成により、建物の温度上昇抑制を図る。	

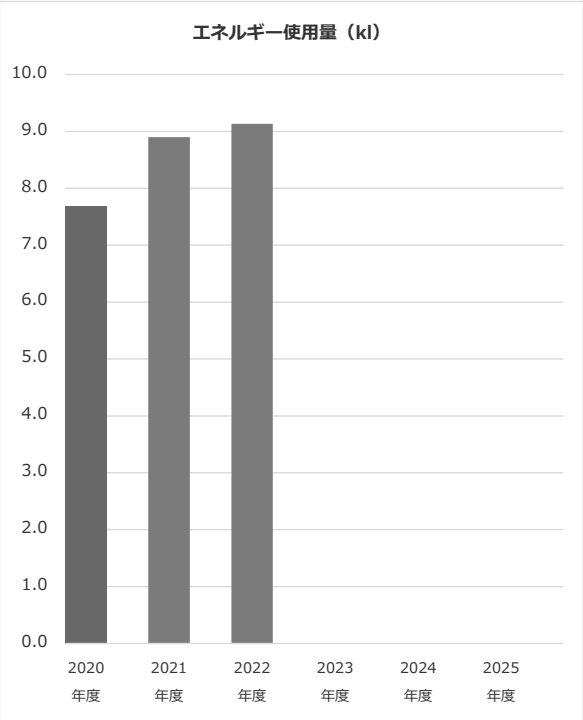
【対象：グループ2（所管施設のある課かい）】 ※算定範囲は所管施設全て（グループ4（市立小中学校）、グループ5（指定管理施設）を含む）

② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

実績	前年度比　2.6 %	達成状況	■ 未達成
達成/未達成の理由	2021年度はまん延防止等重点措置の実施や緊急事態宣言発令のために開館時間を短縮した期間があったため、2022年度は照明及び空調の使用量が対前年度比で増加した。		

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量（GJ）	298.0	345.0	354.0			
エネルギー使用量（kl）	7.7	8.9	9.1	0.0	0.0	0.0
対前年度比（%）	—	15.8%	2.6%	-100.0%	#DIV/0!	#DIV/0!

…自動計算



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

設備機器の保守・管理、運用改善の取組（実行計画P8）

No.	対象施設	計画／実施状況	
1	柳島記念館	計画	グリーンカーテンの育成により、建物の温度上昇抑制を図る。
		実績	ゴーヤによるグリーンカーテンの育成を実施した。
2	柳島記念館	計画	施設利用者へ空調、照明利用の省エネ協力を依頼する。
		実績	貼り紙や口頭で、施設利用者へ空調、照明利用の省エネ協力を依頼した。空調設備の更新工事に着手した。
3		計画	
		実績	

様式1

（2）職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	6月8日に実施（対象者11名中10名参加。欠席者には別途決定事項の周知を実施）。 C-EMSの概要と当年度の「重点確認項目」について確認するとともに、課かいにおける取組目標及び具体的な取組を検討し設定した。
法令遵守確認研修	■ 実施	6月8日に実施（対象者11名中10名参加。欠席者には別途決定事項の周知を実施）。
新任・異動者研修	■ 実施	６月８日、１０月５日に実施。
	（選択してください）	

（3）指定管理者･委託業者への協力要請

実施状況		
□ 関係する指定管理者・委託業者はない ■ 要望伝達・協力要請が実施されている □ 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

（4）公共工事における環境配慮について（500万円以上の公共工事の場合に記入）

実施状況		
□ マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った □ マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日 令和 5年 3 月 8 日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
柳島記念館では、昨年度に続き、グリーンカーテンの設置や照明利用の省エネ協力など計画していた取り組みは概ね実施することができた。また、会議の電子化やLOGOチャットの活用等により資源の有効利用に努めることができた。	柳島記念館において、空調設備の省エネ化及び老朽化対策のため、空調設備更新工事が実施されています（令和5年6月完了予定）。これにより更なる省エネ化に取り組んでいきたい。

様式1

C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日： 令和4年5月23日

部局等名	下水道河川部	課かい名	下水道河川建設課	推進責任者氏名	高田　正浩

（1）目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減

【対象：全課かい】

① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」（実行計画P10～11）の取組目標

No.	取組目標		実績／今後の課題など
1	重点取組項目	C. 廃棄物の削減	裏紙の使用、紙ゴミの分別をすることに加え、個別のゴミ箱にプラゴミ専用の分別箱を設置することにより資源物と廃棄物の徹底や廃棄物の削減を図った。
	具体的内容	廃棄物と資源物の選別を徹底し、廃棄物の削減を図る。	
2	取組項目	B. 資源の有効利用	外部との会議や打ち合わせにはオンライン会議を積極的に活用し、紙資料の削減や時間の効率化に努めた。また、不要な電気の消灯や昼休憩中のパソコンのスリープ等について意識的に取り組んだ。
	具体的内容	省エネ・省資源を意識した会議や打ち合わせの実施	
3	取組項目	A. エネルギー使用量の削減	計画的な発注の推進など、各職員が業務の進行管理を意識し、ノー残業デーを推進するように努めた。
	具体的内容	ノー残業デーの推進	

【対象：グループ2（所管施設のある課かい）】 ※算定範囲は所管施設全て（グループ4（市立小中学校）、グループ5（指定管理施設）を含む）

② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

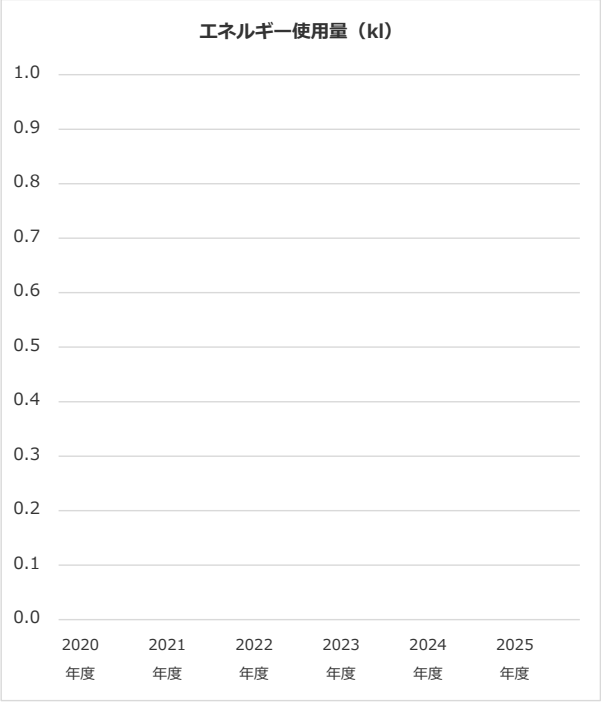
実績	前年度比　　%	達成状況	（選択してください）
達成/未達成の理由			

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量（GJ）						
エネルギー使用量（kl）	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
対前年度比（%）	—	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

…自動計算

設備機器の保守・管理、運用改善の取組（実行計画P8）

No.	対象施設	計画／実施状況	
1		計画	
		実績	
2		計画	
		実績	
3		計画	
		実績	



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

様式1

（2）職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	5月24日の朝礼において課員（14人）に対し、C-EMSの概要及び今年度の取組目標について説明を行ったうえで目標設定を行いました。
法令遵守確認研修	■ 実施	5月24日の朝礼において課員（14人）に対し、該当する環境法令について確認を行いました。
新任・異動者研修	■ 未実施	
	（選択してください）	

（3）指定管理者･委託業者への協力要請

実施状況		
■ 関係する指定管理者・委託業者はない □ 要望伝達・協力要請が実施されている □ 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

（4）公共工事における環境配慮について（500万円以上の公共工事の場合に記入）

実施状況		
■ マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った □ マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日　令和5年3月9日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
･廃棄物は、雑誌類やプラスチックごみ等をそれぞれ分別する箱を設置し、徹底した分別排出に取り組んでいる。また、個別のゴミ箱にもプラスチックゴミなどを分別する箱を設置したことによりさらに徹底が図られるようになった。 ･紙の使用については、省資源や情報管理リスクの観点からも、「電子媒体で確認できるものはできる限り紙出力しない」ことに取り組み、課内での省資源への意識が浸透している。 ･ノー残業デーの実施については、発注工事の管理業務や国の新たな事業計画への対応等により、完全実施までには至らなかった。 ･公共工事については、環境関係法令の遵守が徹底されている。	･紙やトナーの使用量削減、廃棄物の分別については、引き続き、課内で意識の共有を図りながら取り組んでいく。 ･ノー残業デーの実施については、急を要する事案を除き、完全実施を目指す。 ･工事発注等の業務はあるものの、可能な限りでノー残業デーを実施し、省エネルギーを目指す。

様式1

C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日： 令和5年3月13日

部局等名	下水道河川部	課かい名	下水道河川管理課	推進責任者氏名	嶋津 宗嘉

（1）目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減

【対象：全課かい】

① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」（実行計画P10～11）の取組目標

No.	取組目標		実績／今後の課題など
1	重点取組項目	C. 廃棄物の削減	フラットファイルや封筒のリユースや共有化を行い、廃棄物を減らす工夫を行っている。
	具体的内容	事務用品の共有化（ファイルや封筒のリユース）を行い、不要な物品購入を控える	
2	取組項目	B. 資源の有効利用	委託等の入札・契約については、極力ペーパーレスで行っている。電子入札・契約に対応していない業者もいるため、これらの対応を促す必要がある。
	具体的内容	ペーパーレス（電子契約等）や両面印刷を推進し、電子化による資料の共有や減量化に努める	
3	取組項目	D. 環境配慮契約	資材は極力再生材を使用し、環境に配慮した施工を行った。
	具体的内容	環境に配慮した公共工事実施マニュアルの採用し、再生材の使用や環境に配慮した施工を行う	

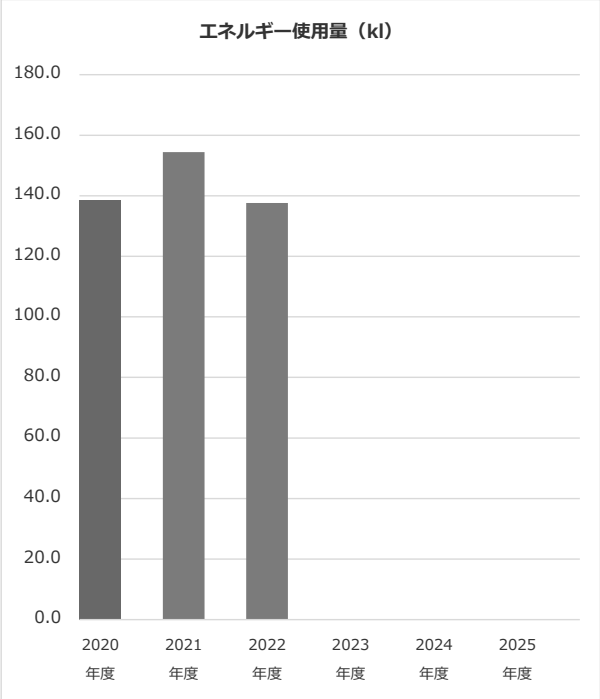
【対象：グループ2（所管施設のある課かい）】 ※算定範囲は所管施設全て（グループ4（市立小中学校）、グループ5（指定管理施設）を含む）

② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

実績	前年度比 −10.9% %	達成状況	■ 達成
達成/未達成の理由	降雨量が少なく雨水ポンプ設備等の稼働時間が少なかったため		

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量（GJ）	5376.9	5985.7	5334.6			
エネルギー使用量（kl）	138.7	154.4	137.6	0.0	0.0	0.0
対前年度比（%）	—	11.3%	−10.9%	−100.0%	#DIV/0!	#DIV/0!

…自動計算



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

設備機器の保守・管理、運用改善の取組（実行計画P8）

No.	対象施設	計画／実施状況	
1	各施設	計画	不要な照明の消灯を行う
		実績	節電意識を高める掲示を行った。
2		計画	
		実績	
3		計画	
		実績	

様式1

（2）職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	C-EMSの冊子の回覧及び本起案内容を課内で共有し、今年度の重点取組目標及びエコオフィス行動ルールの理解を深める（６月中に実施予定）
法令遵守確認研修	■ 実施	同上
新任・異動者研修	■ 実施	異動者が出た場合は適宜実施予定。
	（選択してください）	

（3）指定管理者･委託業者への協力要請

実施状況		
□ 関係する指定管理者・委託業者はない ■ 要望伝達・協力要請が実施されている □ 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

（4）公共工事における環境配慮について（500万円以上の公共工事の場合に記入）

実施状況		
■ マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った □ マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日　令和5年3月17日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
事務作業や公共工事においては、節電や再生品の利用といった環境に配慮した対応を行っている。また、今年度よりペーパーレスの取り組みの一環として電子契約を導入した。	事務作業や公共工事に関しては、引き続き環境に配慮した取り組みを実施していく。下水道施設に関するエネルギー消費量が多いため、大規模な施設･設備の更新時は省エネを意識した設計を行っていく。